

令和元年 10 月 18 日

関東地方整備局

九州地方整備局

かいしょうまる
浚渫兼油回収船「海翔丸」と清掃兼油回収船「べいくりん」
が共同で川崎市東扇島沖の流出油の防除作業を行いました。

～台風19号に関する九州地方整備局、関東地方整備局の取り組み～

台風19号により東京湾の川崎市東扇島沖で発生した、貨物船「JIA DE」沈没による流出油防除のため、九州地方整備局のドラグサクション浚渫兼油回収船「海翔丸」が10月14日（月）に北九州港を出港し、本日より現地で流出油防除作業を開始しました。また、関東地方整備局の清掃兼油回収船「べいくりん」は台風通過後の10月13日から作業を開始しており、本日は「海翔丸」と共同で作業を行いました。



流出油の防除作業を行う浚渫兼油回収船「海翔丸」

【問合せ先】

関東地方整備局 港湾空港部

海洋環境・技術課長

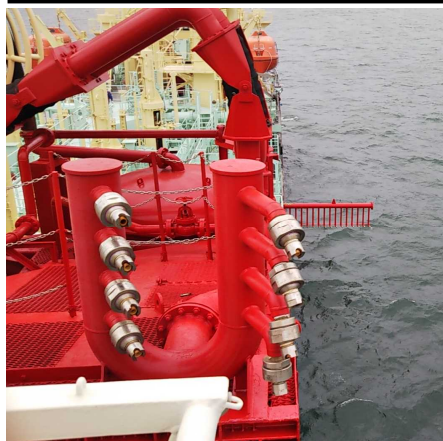
高橋 康弘 045-211-7420

九州地方整備局 港湾空港部

海洋環境・技術課長

本田 一行 092-418-3380

「海翔丸」による流出油の防除作業



ジェット噴射による流出油の拡散

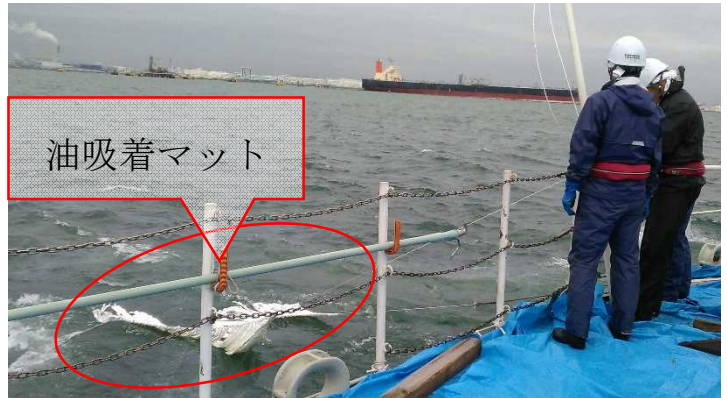
「海翔丸」・「べいくりん」共同防除作業



「べいくりん」による油の回収等作業



流出油の拡散「べいくりん」



吸着マットによる流出油の回収



流出油を吸着したマットの回収



放水銃による流出油の拡散